



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 丸山 伸一郎 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成26年11月6日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	168,873	△4.6	8,955	△19.6	9,430	△17.3	5,796	△16.9
26年3月期第2四半期	176,981	△1.0	11,142	48.9	11,401	43.3	6,971	64.4

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 6,203百万円（△29.4%） 26年3月期第2四半期 8,782百万円（115.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	135.91	—
26年3月期第2四半期	188.79	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,447,719	114,736	7.6
26年3月期	1,462,183	109,840	7.2

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 109,646百万円 26年3月期 104,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	26.00	—	28.00	54.00
27年3月期	—	28.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	28.00	56.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	0.1	16,710	0.1	17,410	0.0	11,000	4.4	257.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	42,649,000株	26年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	540株	26年3月期	540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	42,648,460株	26年3月期2Q	36,925,825株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成26年5月9日（平成26年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成26年11月6日に、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
(1) 契約実行高	11
(2) 営業資産残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動から個人消費が依然として力強さを欠くなか、日銀の金融緩和や政府による経済政策の効果もあり、底堅く推移する企業業績や雇用情勢が国内景気を下支えし、緩やかながら回復基調を維持いたしました。また、民間設備投資は、企業業績の改善により持ち直しの兆しがみられるものの、リース業界全体の取扱高は前年同期を下回る結果となりました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、内需関連産業の投資ニーズを着実に捕捉したこと等により前年同期（平成25年9月期）比6.7%増加の382,790百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は前年同期比1.0%増加の137,001百万円、割賦の契約実行高は同19.9%増加の36,849百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比5.7%増加の202,956百万円、その他の契約実行高は5,984百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期（平成25年9月期）比4.6%減少の168,873百万円となり、貸倒引当金戻入益の縮小から、営業利益は同19.6%減少の8,955百万円、経常利益は同17.3%減少の9,430百万円、四半期純利益は同16.9%減少の5,796百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成25年9月期）比5.8%減少して151,893百万円となり、営業利益は同14.2%減少して8,291百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比56.5%増加して11,904百万円となり、営業利益は同23.2%減少して172百万円となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比14.9%増加して3,631百万円となり、営業利益は同13.9%減少して1,960百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比70.7%減少して1,444百万円となり、営業利益は同42.2%減少して663百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期（平成26年3月期）末比0.9%減少の1,331,575百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比0.2%減少の807,638百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同3.5%増加の137,984百万円、貸付の残高は同0.8%増加の362,551百万円、その他の残高は同42.6%減少の23,400百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成26年3月期）末比0.2%増加の1,228,383百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比0.3%増加の296,199百万円、長期借入金が同2.3%減少の435,683百万円、コーポレート・ペーパーが同0.4%増加の416,500百万円、社債が同33.3%増加の40,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が略横ばいの40,000百万円となりました。

また、純資産合計は114,736百万円、自己資本比率は7.6%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、賃貸資産取得による支出の増加等により2,008百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、86百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、間接調達で10,886百万円の支出となったことに対し、コマーシャル・ペーパー及び社債の発行等による直接調達で11,577百万円の収入となり、財務活動全体では617百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前期(平成26年3月期)末比2,602百万円減少し、33,351百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っております。なお、この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,681	34,525
受取手形及び売掛金	77	142
割賦債権	133,777	138,498
リース債権及びリース投資資産	753,774	738,252
営業貸付金	244,842	231,532
その他の営業貸付債権	114,587	131,019
営業投資有価証券	40,749	23,400
その他の営業資産	99	—
賃貸料等未収入金	4,779	4,225
有価証券	124	132
繰延税金資産	1,433	1,360
その他の流動資産	26,355	27,177
貸倒引当金	△2,326	△1,990
流動資産合計	1,355,958	1,328,277
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	55,437	69,116
賃貸資産前渡金	—	78
賃貸資産合計	55,437	69,194
社用資産		
社用資産	3,199	3,117
社用資産合計	3,199	3,117
有形固定資産合計	58,637	72,312
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	287	269
賃貸資産合計	287	269
その他の無形固定資産		
のれん	335	305
ソフトウェア	4,429	3,969
その他	20	19
その他の無形固定資産合計	4,785	4,295
無形固定資産合計	5,073	4,565
投資その他の資産		
投資有価証券	24,261	25,412
破産更生債権等	11,404	10,217
繰延税金資産	1,866	2,327
その他の投資	7,309	6,818
貸倒引当金	△2,327	△2,211
投資その他の資産合計	42,514	42,565
固定資産合計	106,225	119,442
資産合計	1,462,183	1,447,719

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,625	53,945
短期借入金	295,415	296,199
1年内返済予定の長期借入金	158,109	138,312
コマーシャル・ペーパー	414,900	416,500
債権流動化に伴う支払債務	40,022	40,000
リース債務	11,277	9,553
未払法人税等	1,635	3,742
割賦未実現利益	510	513
賞与引当金	609	605
役員賞与引当金	76	5
債務保証損失引当金	70	105
その他の流動負債	19,712	17,636
流動負債合計	1,018,965	977,118
固定負債		
社債	30,000	40,000
長期借入金	287,827	297,370
役員退職慰労引当金	54	27
退職給付に係る負債	2,328	2,289
受取保証金	11,293	13,976
その他の固定負債	1,873	2,200
固定負債合計	333,377	355,864
負債合計	1,352,342	1,332,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	66,535	71,138
自己株式	△0	△0
株主資本合計	100,495	105,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,508	4,144
繰延ヘッジ損益	158	24
為替換算調整勘定	613	316
退職給付に係る調整累計額	66	63
その他の包括利益累計額合計	4,346	4,548
少数株主持分	4,998	5,089
純資産合計	109,840	114,736
負債純資産合計	1,462,183	1,447,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	176,981	168,873
売上原価	158,052	151,019
売上総利益	18,928	17,853
販売費及び一般管理費	7,785	8,898
営業利益	11,142	8,955
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	235	248
持分法による投資利益	127	159
投資収益	44	87
その他	195	188
営業外収益合計	609	690
営業外費用		
支払利息	164	156
社債発行費	50	57
その他	135	1
営業外費用合計	350	215
経常利益	11,401	9,430
特別利益		
投資有価証券売却益	93	—
特別利益合計	93	—
特別損失		
投資有価証券評価損	42	7
減損損失	—	71
特別損失合計	42	78
税金等調整前四半期純利益	11,452	9,351
法人税、住民税及び事業税	3,436	4,070
法人税等調整額	779	△751
法人税等合計	4,215	3,319
少数株主損益調整前四半期純利益	7,236	6,031
少数株主利益	265	234
四半期純利益	6,971	5,796

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,236	6,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	704	634
繰延ヘッジ損益	37	△162
為替換算調整勘定	646	△253
退職給付に係る調整額	—	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	157	△41
その他の包括利益合計	1,545	172
四半期包括利益	8,782	6,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,518	5,999
少数株主に係る四半期包括利益	263	204

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,452	9,351
貸貸資産減価償却費	5,320	4,071
社用資産減価償却費及び除却損	954	900
減損損失	—	71
持分法による投資損益(△は益)	△127	△159
投資損益(△は益)	△44	△87
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,165	△451
賞与引当金の増減額(△は減少)	7	△4
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△59	△71
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	△26
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△11	34
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△33
受取利息及び受取配当金	△241	△253
資金原価及び支払利息	3,220	3,263
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△93	—
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	42	7
売上債権の増減額(△は増加)	△15	△66
割賦債権の増減額(△は増加)	△783	△4,717
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	5,931	11,748
営業貸付債権の増減額(△は増加)	△13,637	△1,792
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	8,193	17,285
賃貸料等未収入金の増減額(△は増加)	△1,802	548
貸貸資産の取得による支出	△9,141	△24,558
貸貸資産の売却による収入	2,824	7,613
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,027	△22,633
その他	△3,869	2,769
小計	2,930	2,808
利息及び配当金の受取額	436	386
利息の支払額	△3,174	△3,240
法人税等の支払額	△3,462	△1,963
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,270	△2,008
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△356	△432
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△25	△17
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	206	—
その他	△222	535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△398	86

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,381	797
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	14,000	1,600
長期借入れによる収入	67,436	73,878
長期借入金の返済による支出	△95,367	△85,562
債権流動化による収入	97,400	97,900
債権流動化の返済による支出	△98,256	△97,922
社債の発行による収入	10,000	10,000
株式の発行による収入	12,228	—
自己株式の処分による収入	1,370	—
配当金の支払額	△941	△1,194
その他	△101	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,387	△617
現金及び現金同等物に係る換算差額	372	△63
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,091	△2,602
現金及び現金同等物の期首残高	29,245	35,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,337	33,351

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	161,281	7,607	3,160	4,931	—	176,981
セグメント間の内部売上高 又は振替高	127	149	115	42	△434	—
計	161,409	7,756	3,275	4,973	△434	176,981
セグメント利益	9,661	224	2,277	1,148	△2,169	11,142

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,169百万円には、セグメント間取引消去△170百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,998百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	151,893	11,904	3,631	1,444	—	168,873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145	202	112	39	△499	—
計	152,038	12,106	3,743	1,484	△499	168,873
セグメント利益	8,291	172	1,960	663	△2,132	8,955

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,132百万円には、セグメント間取引消去△160百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,972百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「賃貸」セグメントに係るソフトウェアの一部について、減損損失を71百万円計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	126,672	35.3	112,465	29.4
	オペレーティング・リース	9,033	2.5	24,535	6.4
		135,706	37.8	137,001	35.8
割 賦		30,727	8.6	36,849	9.6
貸 付		192,047	53.5	202,956	53.0
その他		437	0.1	5,984	1.6
合計		358,918	100.0	382,790	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第2四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	753,774	56.1	738,252	55.4
	オペレーティング・リース	55,725	4.2	69,385	5.2
		809,499	60.3	807,638	60.6
割 賦		133,267	9.9	137,984	10.4
貸 付		359,530	26.8	362,551	27.2
その他		40,749	3.0	23,400	1.8
合計		1,343,046	100.0	1,331,575	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。